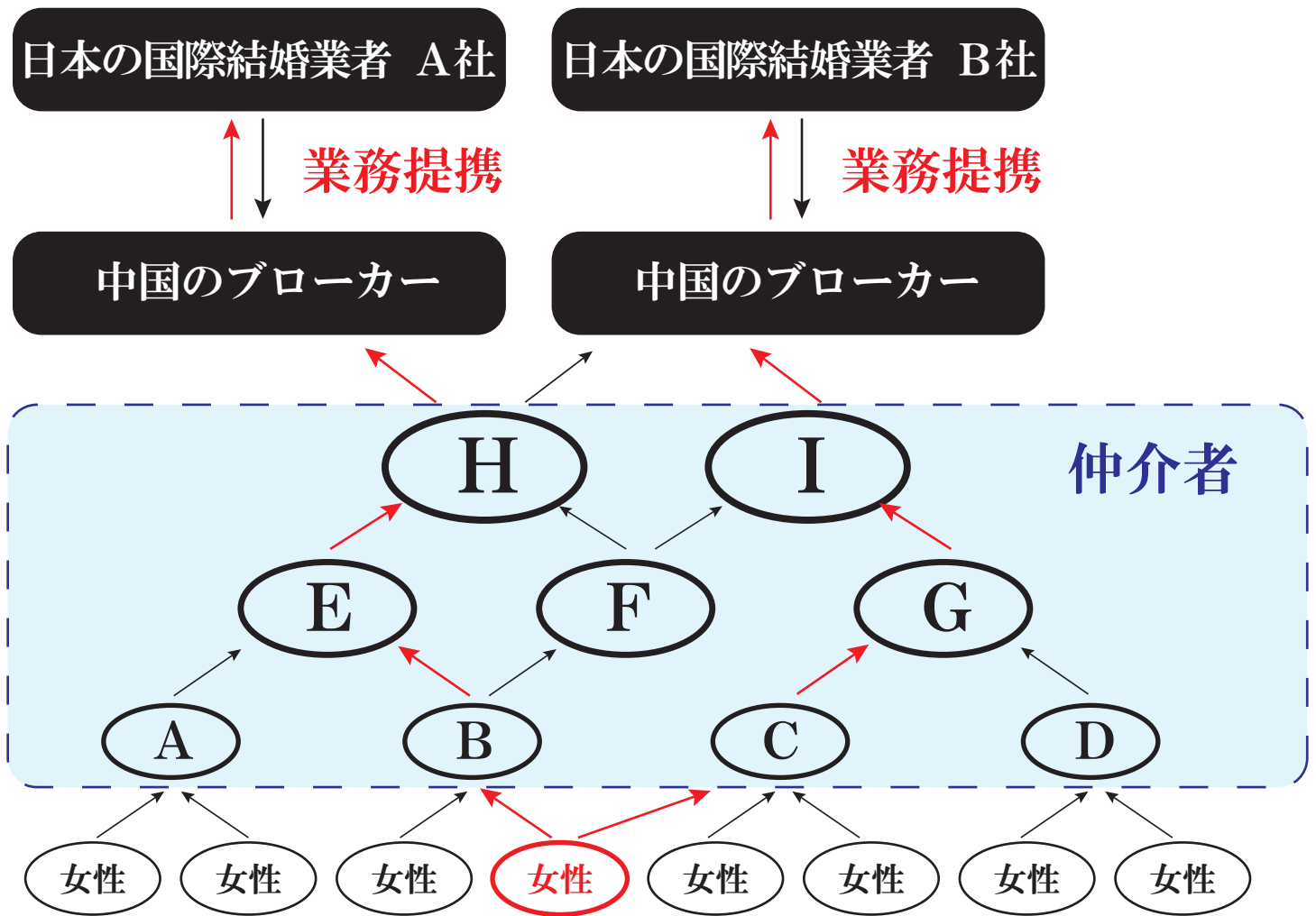


# ブローカーの仕組み



**女性の情報が直線で日本の業者に渡ればブローカーが関与しても大きな問題は少ない。赤い矢印のように複数の経路を辿るとプロフィールが途中で偽装される。**

ここで注意が必要になるのが、仲介者のBとCである。BもCも紹介料が入ってくるため、当然ながら自分の女性会員を結婚させたいと考える。

仮にBが正直ものだったとすると、女性が再婚で子供がいたとしても、真実のプロフィールを上層の仲介者であるEとFに教える。

Cが嘘を多用する仲介者だったとすると、自分の女性を結婚させるために、女性は初婚で子供ナシと条件が良くなるように嘘のプロフィールをGに渡す。

B→Eを経由してHに渡った女性のプロフィールと、C→Gを経由してIに渡った女性は写真が同じでもプロフィールが全く違って来る。

仲介者Iは女性の事を知らないのです、Fから渡って来た本当のプロフィールとGから渡ってきた嘘のプロフィールを2人の女性としてブローカーに渡す。

写真が同じであれば、どちらかを削除するのだが、写真が異なっている場合は、誰も女性を知らないのです、2人の別の女性としてブローカーにわたり、そして日本の業者に渡っていき、日本の業者は同一人物と気付かないでホームページに同じ女性を全く違うプロフィールで掲載してしまう。

**※ブローカーを使ってないと公言している業者でも、このような事が起きているのが現状。**

Bが正直者であっても、上層部にいるEが嘘付きでFが正直者だった場合、Hの元には同一人物で2つのプロフィールが集まる。H経由とI経由で実に4つの異なったプロフィールが1人の女性に貼り付けられて来る。

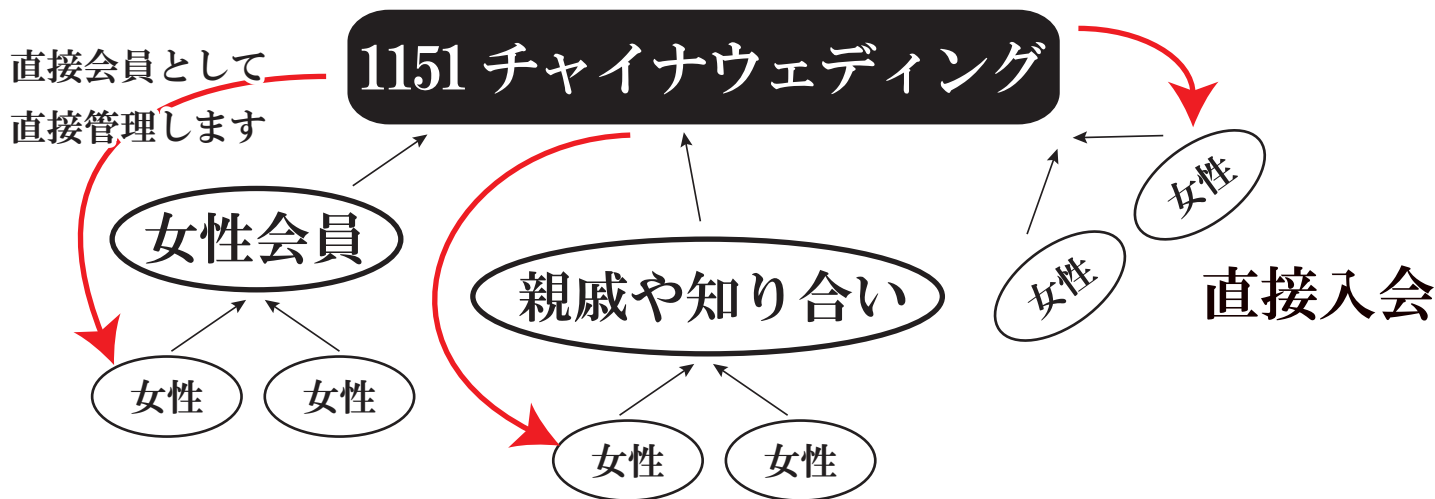
同じ女性が複数の業者に登録されているのは、このようにピラミッド構造になっているハルピンのブローカー網があるからだ。

複数の業者に重複登録されているのは、女性も結婚のチャンスを広げたい、仲介者も自分の女性の結婚のチャンスを広げたい、という事から多くのブローカーに女性の情報がばら撒かれて重複して多くの業者に登録される。

重複登録は仕方ないとしても、異なったプロフィールが複数存在すると、どのプロフィールが真実かを見極めることは不可能である。日本の業者も、ブローカーも誰も女性の事を知らないのです調べる事もできない。

ブローカーの関与する紹介は常にリスクを伴うと考えた方が良いでしょう。

## 当社の仕組み



当社にはブローカーが存在しないため、全ての女性会員を本当に面接できます。そして、全員の電話番号や住所、身分証明書などを当社で管理することができます。

このようなブローカーを使わない方法で紹介ができる業者はハルピンでは、当社を含めて2社しかありません。

※ さくらパパ など個人の範囲で紹介されている方は除きます。

当社の場合、女性会員の多くは女性会員の紹介で入会されています。

ハルピンでは、ブローカーに騙されるのは男性だけではありません。女性も後から請求されたり、嘘をつかれて金を取られたりするため、国際結婚にリスクを伴っています。

当社の場合、1151 チャイナウェディングは、嘘がなく、借金をしなくても結婚できる業者、という事を実際に当社で結婚された女性が実体験から知っていますので、自分の大切な友達を当社に紹介してくれるということです。たまに知り合いの女性などに紹介されて入会される方もおられますが、どの入会方法であっても、全ての女性会員の電話番号や住所、身分証明書などを当社が直接管理することで安全と安心を確保しています。

全てが悪ではありません。

ちょっと話が矛盾しますが・・・

ブローカーを使っていないとホームページなどで公言されている業者様の中でも、ほぼ全ての業者様がブローカーを使っておられるのが現状です。

ちょっと話が矛盾しますが、私の考えですが、ブローカーの全てを悪とは思いません。ブローカーがいてくれるお陰で、多くの女性の中から気に入った女性を選ぶことができるのも事実です。

ブローカーの存在とブローカーのリスク、金銭面(女性側の借金)などをちゃんと説明してくれて、ちゃんとフォローしてくれる業者様であれば、ブローカーを使った紹介であっても大きな問題はないと思います。

ブローカーが関与しようが、ブローカーが関与していない紹介であろうが、結婚されたら夫婦の事は夫婦で頑張ってくださいしかありません。

ブローカーが関与していないから必ず幸せになれるという保証はありませんし、ブローカーが関与しているから絶対に失敗するという事もあります。

ただ、ブローカーが関与している紹介の場合は、少しリスクが高いかもしれません。でも、夫婦で乗り越えていただければ、壁があったからこそ夫婦の絆が生まれた・・・と言う事もあるかもしれませんね。